

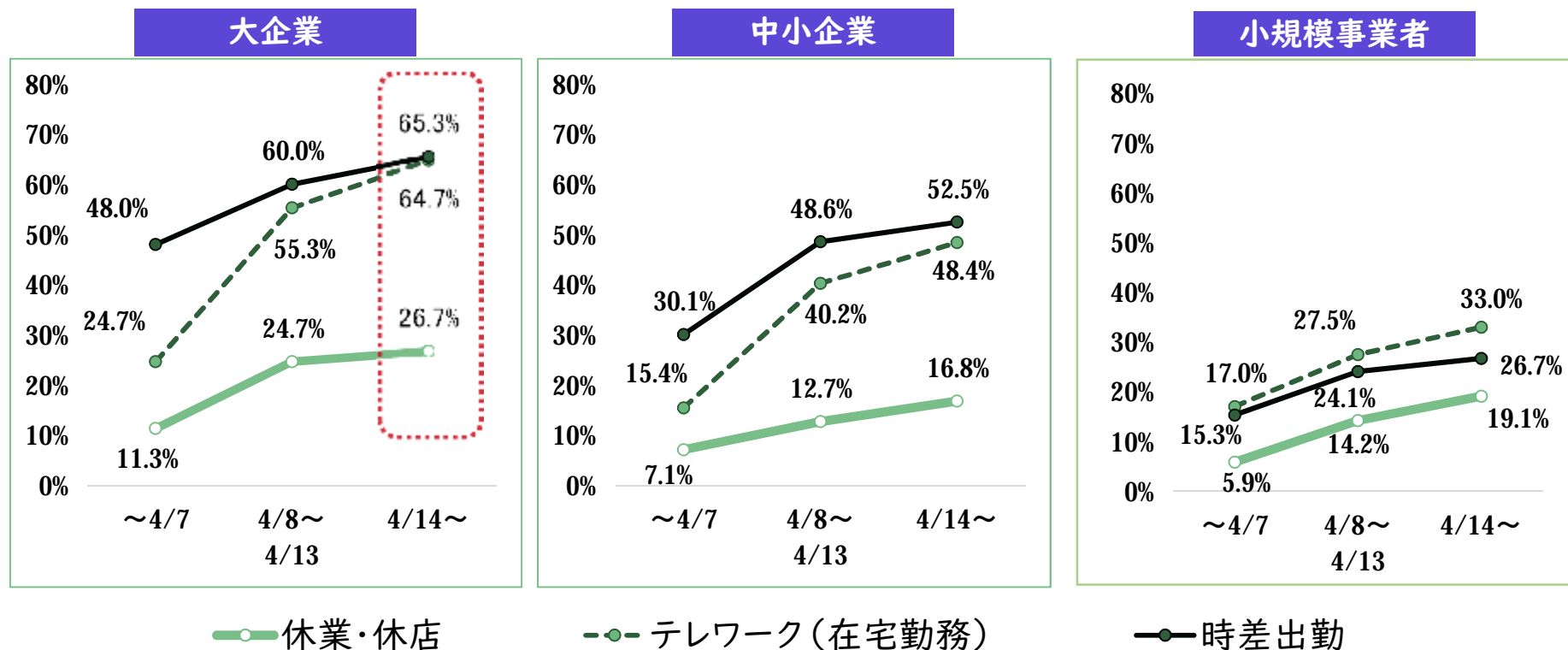
府内事業者のテレワーク等の実施状況の推移

緊急事態宣言前（～4/7）、宣言後（4/8～4/13）、休業要請後（4/14～）の3段階で、府内事業者の感染拡大防止の取組み状況の推移を調査した。

〈出典〉新型コロナウイルス感染症による経済等への影響調査
 （4/15～4/21中間集計値、N=1,267）
 対象：大阪府の支援先の事業者等 約2万者
 手法：インターネット調査 <匿名回答>

<事業者規模別> 休業・休店／テレワーク／時差出勤 の実施状況 【全期間の推移】

- ◇大企業では、緊急事態宣言後、休業・休店/テレワーク/時差出勤のすべてで、取り組む事業者が大きく増加している。また、中小企業でも約5割が時差出勤に取組み、テレワークの実施率も5割に近づいた。
- ◇小規模事業者でも取組みは増加傾向にあるが、大企業、中小企業に比べて、テレワークや時差出勤の実施割合は低い。



※本調査結果では、中小企業の数値には小規模事業者の数値を含めず表記。